

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 アテクト

コード番号 4241 URL <http://www.atect.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小高 得央

問合せ先責任者 (役職名) 管理ディヴィジョンリーダー

(氏名) 飯野 磨

TEL 072-967-7000

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,492	△14.5	11	△55.8	△7	—	△83	—
21年3月期第3四半期	2,913	—	26	—	△42	—	△126	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△25.08	—
21年3月期第3四半期	△37.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	4,307	1,586	36.6	472.25
21年3月期	4,398	1,665	37.8	498.69

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,574百万円 21年3月期 1,662百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,304	△7.3	24	—	10	—	△92	—	△27.83

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 3,506,000株 | 21年3月期 | 3,506,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 172,097株 | 21年3月期 | 172,097株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 3,333,903株 | 21年3月期第3四半期 | 3,333,925株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の個別業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,296	△6.5	171	13.4	153	9.4	75	13.9
21年3月期第3四半期	2,455	—	150	—	140	—	66	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第3四半期	22	68	22	62
21年3月期第3四半期	19	91	19	83

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
22年3月期第3四半期	4,812		2,179		45.0	650	05	
21年3月期	4,744		2,127		44.8	637	34	

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 2,167百万円 21年3月期 2,124百万円

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,241	7.5	250	84.8	227	90.9	127	—	38	23

(注) 個別業績については参考として記載しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 当社および子会社の構成

- ① (株)アテクト…当社
- ② (株)アテクト코리아…半導体資材製造、韓国
- ③ トライアル(株)…ポリマー微粒子製造、平成20年1月子会社化
- ④ (株)ダイプラ…プラスチック造形、成形、平成20年4月子会社化

(2) 売上高等

当社グループの当第3四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日、以下同じ。）の業績は、第2四半期からの半導体資材事業の受注高の回復や、利益面で堅調に推移した衛生検査器材事業の貢献により、既存事業では安定した状況で推移いたしました。（売上高前年同期比（半導体資材事業5.6%減、衛生検査器材事業3.8%減））

しかし、新規事業であるプラスチック造形事業とポリマー微粒子事業につきましては、当第2四半期同様、当第3四半期末までに各々の事業の顧客となる液晶関連業界の新規設備投資の遅れや、自動車業界不振による研究開発費の抑制により受注が減少したこと等（売上高前年同期比（プラスチック造形事業65.7%減、ポリマー微粒子事業10.7%減））により、グループの売上高は2,492百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

利益面につきましては、既存事業では生産の効率化により製造原価の低減を実現した結果、増益に繋げることができました。（営業利益前年同期比（半導体資材事業166.6%増、衛生検査器材事業45.7%増））

しかしながら、新規事業での業績がグループ全体の利益を圧迫したこと（プラスチック造形事業営業損失78百万円（前年同期営業損失15百万円）、ポリマー微粒子事業営業損失78百万円（前年同期営業損失65百万円））により、グループ全体の営業利益は11百万円（前年同期比55.8%減）、経常損失は7百万円（前年同期経常損失42百万円）、四半期純損失は83百万円（前年同期四半期純損失126百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ2.1%減の4,307百万円となりました。

総資産の主な増加要因は、「受取手形及び売掛金」が122百万円増加したこと等によるものであり、主な減少要因は、流動資産において「現金及び預金」が27百万円、「未収還付法人税等」が48百万円、「商品及び製品」が47百万円、「原材料及び貯蔵品」が51百万円減少したこと等によるものであります。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ0.4%減の2,721百万円となりました。

負債の主な増加要因は、「支払手形及び買掛金」が136百万円増加、「リース債務」が142百万円増加したこと等によるものであり、主な減少要因は、「1年内返済予定の長期借入金」が25百万円、「賞与引当金」が23百万円、「長期借入金」が231百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ4.8%減の1,586百万円となりました。

純資産の主な減少要因は、「利益剰余金」が116百万円減少したこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想の詳細につきましては、平成21年4月30日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成22年1月29日公表の「平成22年3月期通期(連結)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785,700	813,487
受取手形及び売掛金	644,219	521,832
商品及び製品	171,623	219,345
仕掛品	23,941	31,188
原材料及び貯蔵品	179,500	231,179
繰延税金資産	11,256	43,966
未収還付法人税等	—	48,902
その他	49,095	23,080
貸倒引当金	△2,070	△1,514
流動資産合計	1,863,267	1,931,467
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	751,041	683,969
機械装置及び運搬具(純額)	441,644	353,938
土地	918,094	918,094
建設仮勘定	52,655	162,584
その他	26,630	35,417
有形固定資産合計	2,190,066	2,154,003
無形固定資産		
のれん	133,820	164,229
その他	25,488	31,302
無形固定資産合計	159,308	195,531
投資その他の資産		
投資有価証券	1,772	1,630
繰延税金資産	12,236	11,955
その他	82,494	111,278
貸倒引当金	△1,799	△7,684
投資その他の資産合計	94,703	117,180
固定資産合計	2,444,077	2,466,716
資産合計	4,307,345	4,398,183

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	465,287	328,688
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	635,519	661,260
未払金	68,761	76,748
未払法人税等	30,300	—
賞与引当金	7,679	31,486
設備関係支払手形	39,442	32,397
その他	102,046	91,299
流動負債合計	2,049,037	1,921,879
固定負債		
長期借入金	511,259	743,204
リース債務	150,492	55,862
その他	10,278	11,621
固定負債合計	672,030	810,687
負債合計	2,721,067	2,732,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,645	729,645
資本剰余金	649,645	649,645
利益剰余金	391,036	508,005
自己株式	△99,406	△99,406
株主資本合計	1,670,919	1,787,888
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	264	180
為替換算調整勘定	△96,748	△125,471
評価・換算差額等合計	△96,483	△125,291
新株予約権	11,842	3,020
純資産合計	1,586,277	1,665,616
負債純資産合計	4,307,345	4,398,183

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	2,913,618	2,492,451
売上原価	2,102,536	1,710,461
売上総利益	811,082	781,990
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	184,262	215,682
賞与引当金繰入額	4,427	4,253
貸倒引当金繰入額	6,039	347
その他	590,318	550,191
販売費及び一般管理費合計	785,048	770,474
営業利益	26,033	11,515
営業外収益		
受取利息	777	363
受取配当金	48	24
為替差益	—	167
法人税等還付加算金	—	1,602
保険解約返戻金	8,264	—
その他	3,557	2,877
営業外収益合計	12,647	5,035
営業外費用		
支払利息	19,753	22,969
為替差損	58,204	—
その他	3,386	855
営業外費用合計	81,344	23,824
経常損失(△)	△42,662	△7,273
特別利益		
固定資産売却益	6	209
過年度退職給付費用戻入益	9,936	—
特別利益合計	9,942	209
特別損失		
たな卸資産評価損	28,081	—
固定資産除却損	2,163	10,631
固定資産売却損	451	156
特別損失合計	30,696	10,787
税金等調整前四半期純損失(△)	△63,416	△17,852
法人税、住民税及び事業税	22,997	33,406
法人税等調整額	39,668	32,371
法人税等合計	62,665	65,777
四半期純損失(△)	△126,082	△83,629

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）
該当事項はありません。

「参考」

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。